

---

## 西九州ルート of 整備促進にかかる決議

---

九州新幹線西九州ルートの新鳥栖～武雄温泉間については、令和元年8月、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム九州新幹線（西九州ルート）検討委員会からフル規格により整備することが適当と判断するとの基本方針が示され、現在、関係者間の議論が続けられている。

将来の西九州地域の姿を見据えると、新大阪まで直行でき、地域の発展に最も寄与するフル規格による整備こそが必要不可欠である。

政府・与党におかれては、西九州地域の産業振興や交流人口の拡大を図るため、同検討委員会が示した基本方針等を踏まえ、下記の事項について対応するよう強く要望する。

### 記

- 一 フル規格による整備にあたり、地方負担や並行在来線等、想定される課題については、フリーゲージトレイン導入断念の経緯や地元の意向も十分に踏まえ、解決を図ること
- 一 整備財源については、北陸新幹線（敦賀～新大阪）と一体的に議論して確保を図ること
- 一 新鳥栖～武雄温泉間の早期着工ができるよう、早急に環境影響評価に着手すること
- 一 整備方式に係る関係者間の協議を進展させ、整備効果が最も高く、西九州地域の発展に資するフル規格による整備の早期実現を図ること。また、西九州ルートへの直通運行も視野に入れたJR佐世保線の輸送改善に向けた支援を行うこと

以上、決議する。

令和3年6月4日

長崎新幹線・鉄道利用促進協議会